

議会だより

伊那市議会事務局

TEL 02665-96-8149
FAX 02665-76-9117
E-mail gki@inacity.jp

Vol.42

道路・交通対策特別委員会 調査・活動報告

当委員会は、伊那市を中心とする伊那谷の産業、経済の振興を図るとともに、リニア中央新幹線長野駅や平成29年開通予定の「仮称」小黒川スマートインターチェンジへのアクセスを強化し、上伊那広域消防本部を中心とした広域防災体制を構築するため、効果的な道路の整備促進の課題に対応するため、調査研究を行いました。

また、地域公共交通の再構築による交通弱者への支援に向けた取組など、交通施策の課題に対応するための調査研究も行いましたので、次のとおり報告します。



スマートインターチェンジ工事状況

● 道路の整備状況の調査、研究及び要望活動について

● 国道153号伊那バイパス及び伊駒アルプスロード

国道153号は、中央自動車道と平行して伊那谷を南北に結ぶ国道で、広域的観光や企業誘致、リニア中央新幹線長野駅へのアクセス等、地域振興の基盤となる重要な幹線です。また、大規模地震等の自然災害発生時には緊急輸送路となり極めて重要な役割を担うものであります。

南箕輪村方面から整備が進められている伊那バイパスは、伊那市青島を起点とし箕輪町木下を終点に長野県が事業主体となっており整備を進めています。

また、伊駒アルプスロードは、伊那市青島と駒ヶ根市北の原を結ぶバイパスで、現在ルート帯が決定し、長野県による環境アセスメント等の事業が進められており、平成27年8月には、国土交通大臣が視察に訪れ、国が行える支援は積極的に行うことが明言されました。

● 市道環状南線

市道環状南線は、市街地を東西に結ぶ道路で、現在伊那市上新田から平成大橋まで供用されており、今後は平成大橋から西の小黒川大橋線まで延伸する計画で事業が進められています。

この環状南線の延伸により、市街地から平成29年の開通に向けて事業が進められている「仮称」小黒川スマートインターチェンジへのアクセスが強化され、産業界や観光面等の経済の好循環が期待されます。

● 地域公共交通のあり方の調査、研究について

市民の生活基盤である公共交通のあり方について調査研究す

るため、平成26年8月から10月にかけて、市内における路線バス全線に議員が実際に乗車して実態調査を行いました。

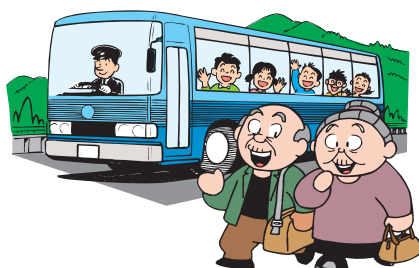
実態調査では、実際に乗車していた市民にバスの利用目的や利用頻度、満足度、要望事項などの聞き取り調査を行い、公共交通の必要性を改めて認識すると同時に、利用者の生の声を聞き、公共交通システムの再構築を図ることが必要不可欠であることを確認しました。

● 平成26年12月市議会定例会での議会決議と市長への提言について

平成26年12月市議会定例会において、公共交通の見直しが行われるよう決議を行い、伊那市長に対して5つの提言を行いました。

- ① 公共交通空白地域の解消を進めること。
- ② 地域によってはらつきが大きい運賃設定の解消を図ること。
- ③ 乗り継ぎの利便性確保と適正な運行ダイヤ編成に努めること。
- ④ 福祉政策として、高齢者や障がい者が利用しやすい環境を整えること。
- ⑤ 市街地循環バスの利便性向上のため、利用者に配慮した見直しを検討すること。

この提言の成果として、28年度予算に高齢者が運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書を取得した場合の手続き費用3千円を補助する予算が計上されました。また市は6月から自主的に運転免許証を返納した65歳以上の高齢者のバス運賃を半額とする制度も導入しました。



— 6月定例市議会の放送予定日 —

伊那市チャンネル
6月番組(予定)表

伊那ケーブルテレビ
デジタル 11ch、C511ch

生放送			再放送		
6月 6日	10:00	議会開会	6月 7日	19:00	
6月15日	9:30	一般質問(1日目)	6月16日	19:00	
6月16日	9:30	一般質問(2日目)	6月17日	19:00	
6月17日	9:30	一般質問(3日目)	6月18日	19:00	
6月24日	10:00	議会閉会	6月25日	19:00	